
ミヤラジ『地元もりあげ隊』に出演して

令和6年6月15日（土）に17時から17時55分まで、中村長司パーソナリティーの番組に3人で出演しました。

NPOの成り立ちから、現在の活動について音楽を交えながら楽しく参加させていただきました。参加者の感想を紹介します。



思春期ピア支援事業リーダー 葎葉敬江

ミヤラジの方が本NPOに興味を持ってくださったことは、大きなことだと感じました。NPOの活動を地域の方に興味を持って頂き、理解してもらうことは難しいことだと実感しています。ラジオ出演を依頼されて、ありがたいと思いました。実際に出演するにあたり、私はNPOについて考える時間を持つことができ、とちぎ思春期研究会から今までに至る経緯やNPOが目指していることを、改めて確認できました。また、その中でピアっ子がいなければ継続できなかったのではないかと思います、その存在の大きさを知ることができました。ラジオ出演は不慣れなため、失敗もありましたが、ピアネームの話や活動紹介等、音楽をまじえながら楽しい時間となりました。

学生会員（ピアッ子）キラ

フェスタ my うつのみやで印象に残っていることについて、思春期の中高生たちに将来を考えてもらうきっかけを作りたいという思いで参加しましたが、実際にピアっ子のライフラインを紹介して思春期の若者たちと交流する時間を持てたことが印象に残っていることをお話ししました。

また、ピアっ子同士の交流については、昨年開催した第10回思春期ピアカウンセリング全国大会 in とちぎにて『一期一会 New Normal Peer ～ピアの輪で若者たちを“誰一人取り残さない”未来を目指して～』というテーマのもと、全国各地から参加してくれた数多くのピアっ子と交流したことをお話ししました。コロナ禍で思うように活動できなかった数年間でしたが、全国のピアっ子たちの活動の様子を聞いたり、自分たちが若者のためにできることは何かを考えたりして、多くのピアっ子との交流できたことを宮ラジでも伝えるこ

とができ、大会当日の光景が蘇ってきました。

さらに、今後の活動についてはキャリアアンドファミリープランニングについてお話ししました。高年出産が増加している一方で若者の性行動が活発化していることも問題になっているため、高校生や大学生の若者に対して自身の夢を実現することと素敵な家庭を築くことについて一緒に考えてみませんか、と呼びかけました。宮ラジを聞いてくれた皆さんが参加してくれることを楽しみにしています。

私たちが今まで行ってきた活動をラジオという形で地域の皆さんに伝えることができ、非常に貴重な経験ができたと思っています。これからも頑張っていきたいと、気の引き締まる思いです。

子育て世代ピア支援事業リーダー 福田環

今回は、フェスタ my 宇都宮 2024 参加がご縁で、ミヤラジ出演のお話をいただきました。

設立の経緯を紹介するにあたり、前身のとちぎ思春期研究会から子育てには子育て世代支援が必要と考え、NPO を立ち上げた時のことを改めて思い出しました。NPO の目的である、思春期ピア支援活動と子育て支援活動についてミヤラジのリスナーさんに知ってもらえたい機会になりました。

中村パーソナリティーの軽快なトークとリードで楽しくお話ができ、思い出の曲を交えてあっという間に時間が過ぎました。とても貴重な時間をありがとうございました。

